



図書日和

2019年1月号

鹿児島中央高等学校図書館

平成31年1月18日発行

新しい年2019年の始まりです。年の始まりとともに、3年生は、一人一人の進路実現に向けていよいよラストスパートです。1・2年生にとっても、1年間のまとめの時期、次年度への準備の重要な時期でもあります。図書館ではたくさんの人が学習していますので、静かな環境づくりや資料提供を行っていききたいと思います。今年も皆さんの学習や読書、情報収集のために図書館を役立ててください。

私が薦める本 芸術科(書道) 有川智子先生

『「美しい」ってなんだろう?』	森村 泰昌 著	イースト・プレス	[ラベル 704 モ]
『字が汚い!』	新保 信長 著	文芸春秋	[ラベル 7289 シ]
『文字に聞く』	南 鶴溪 著	毎日新聞社	[ラベル 7284 ミ]

先日、中学校時代の同窓会がありました。幼稚園から一緒だった幼なじみと顔を合わせると昔にタイムスリップし、何ともいえない不思議な気持ちになりました。その中で仲良しだった女の子がとても生き生きとしていました。小学生の頃から本を読むことが大好きな女の子で、聞くと今でも大好きな本を毎日読んでいるそうです。素敵だなと思いました。本を日頃あまり読まない私なので、こんなことではいけないと反省しました。

しかし、今回はおすすめの本を紹介するというので、日頃、疑問に思っていることに関係する本を探してみました。やっぱり本はいいですね。ということで早速ですが、本の紹介をします。1冊目は『「美しい」ってなんだろう?』です。美とは何か?美を感じることは日常生活の中で必要なことなのか?疑問に思う人も多いと思いますが、この本を通して少しでも考えてもらえたらうれしいです。次におすすめしたい本は『字が汚い!』『文字に聞く』という2冊の本です。私は日頃、書道の授業を担当していますが、皆さんから、どうしたら字がうまくなるのか聞かれることがたびたびあります。その質問に少しでも答えられたらと思い、この本を紹介します。いろいろな本から沢山の生きる力をもらって下さい。

* 紹介された3冊の本は、図書館に所蔵しています。



受験生を応援!!

昼休みは、図書館で学習しています!



図書館では、昼休み時間の利用が多くなっています。読書している人や本を探している人もたくさんいますが、3年生の受験のための学習が圧倒的に多い状況です。利用マナーもよく、お互いに静かな環境をつくっているようです。座席には限りがありますが、昼休みに毎日学習時間を確保し積み重ねるのには、図書館はとていい場所です。利用してみてください。

新聞・雑誌を毎日コツコツと読もう!

- 「天声人語」を2分で「ちょい読み」
- 新聞の単語・語句で“ジブン辞書”を作ってみましょう。
* 3年生は、小論文対策等に新聞・雑誌を活用しましょう。
* 1・2年生は、今のうちに毎日読む習慣をつけましょう。
まとめてはなかなか読めないものです!!

朝日新聞
「ちょい読みを楽しもう」より

受験生の皆さん、体調管理をし、万全な状態で、自信を持って受験に臨みましょう!

この展示では、受験生を応援してくれるような本をたくさん紹介しています。ぜひ、本のページをめくってみてください。

県立図書館学習室空席状況がわかる!

鹿児島県立図書館本館ホームページに、□月□日(□)□時 現在の「学習室」の利用状況と表示され、クリックすると「満席」「ほぼ満席」「若干空席あり(20席程度)」「十分空席あり(40席以上)」に分けて案内してあります。すでに使っている人もいるかも知れませんが、チェックしてから出かけましょう。

12月の貸出統計

開館 17日 1年 97冊 2年 70冊 3年 126冊 合計 293冊

学年	1年								2年								3年							
	組	1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	4	5	6	7
貸出数	4	7	14	1	20	4	28	9	7	9	1	15	6	10	10	12	34	24	7	10	34	15	1	1
合計	97								70								126							

〇〇力(まるまるいよく)

新たな目標をたてて新しい力をつけてみませんか？自分力、質問力、コミュニケーション力、ことばの力、叱られる力、人間力、読書力などの本を展示しています。



ゆっくり、のんびり!

「ゆっくり、のんびりなんて、とんでもない!」という人も、少しでも自分のための時間を作り、この展示コーナーの本を読んだり、眺めてみてはいかがでしょうか。

1月の新着図書

他にもたくさん入りましたので、読みましょう。

請求号	書名	著者名等	出版社
1 913 ウ	風と行く者	上橋菜穂子	偕成社
2 913 ハ	常設展示室	原田 マハ	新潮社
3 1888 マ	いい気分はすべてを変える。	柘野 俊明	ソニム
4 159 マ	弱さをさらけ出す勇氣	松岡 修造	講談社
5 913 ア	Letter～手紙～	秋 章	幻冬舎メディアコンサルティング
6 914 オ	針と糸	小川 糸	毎日新聞出版
7 7823 コ	伝説のオリンピックランナー“いだてん”金栗四三	近藤 隆夫	汐文社
8 4899 ク	オランウータン 森の哲人は子育ての達人	久世 濃子	東京大学出版会
9 7261 ウ	母さんがどんなに僕を嫌いでも	歌川 たいじ	KADOKAWA
10 7837 オ	証言大谷翔平	野村 克也ほか	宝島社
11 204 イ	ニュースがわかる高校世界史	池上 彰	ポプラ社
12 2101 ク	並べて学べば面白すぎる世界史と日本史	倉山 満	KADOKAWA
13 1415 ホ	考える練習帳	細谷 功	ダイヤモンド社
14 913 セ	そして、バトンは渡された	瀬尾 まいこ	文藝春秋
15 7261 ヤ	大家さんと僕	矢部 太郎	新潮社
16 914 ヒ	逃げる力	百田 尚樹	PHP研究所
17 3799 マ	「本の読み方」で学力は決まる	松崎 泰 他	青春出版社
18 3704 オ	0才から100才まで学び続けなくてはならない時代を生きる学ぶ人と育てる人のための教科書	落合 陽一	小学館
19 159 シ	いのちいろはノート	日野原 重明	ほおずき書籍
20 2884 コ	新天皇と日本人	小山 泰生	海竜社

「天と地の守り人」後のバルサを過去の回想を交えて描く、「守り人」シリーズ外伝。

母親の暴力にも、学校のイジメにも負けず、幸せをつかんだ少年の感動の実話。2018年11月に公開された映画の原作。

矢部太郎と一風変わった大家さんの「2人暮らし」を描いた、ほっこりあたたかなコミックエッセイ。

「いのちの大切さ」の啓発に生涯を捧げた日野原重明の熱き想いが、いろはかるたで鮮やかに甦る。



今月号の有川智子先生のお薦め本は、7類芸術の3冊です。かねて読まないジャンルだと思う人もいることでしょう。これをきっかけに読んでみませんか。紹介された本は、図書館カウンターに置いてあります。今年は、本をたくさん読みましょう。

